

安全データシート

① 化学品及び会社情報

製品名 : フェルトホイール 砲弾型 軸付

会社名 : 株式会社MonotaRO

所在地 : 〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町2-183 リベル3階

担当者名 : 商品お問合せ窓口

電話番号 : 0120-443-509

FAX番号 : 0120-289-888

緊急連絡先 : 所在地と同じ

整理番号 : M260710

作成日 : 2009 年 2 月 3 日

変更日 : 2026 年 6 月 22 日

② 危険有害性の要約

危険性 : 危険性は極めて低い。

有害性 : 研磨作業中に発生する粉じんは眼、皮膚を刺激することがある。

研磨作業中に発生する粉じんを吸入すると健康障害を起こすことがある。

環境影響 : 研磨作業中に粉じんが発生するので作業環境を汚染する恐れがある。

[GHS 分類]



注意喚起語 : 警告

危険有害性情報 : 皮膚刺激

眼刺激

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

水生生物に非常に強い毒性

長期継続的影響により水生生物に非常に強い毒性

③ 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分 : 混合物

成分及び含有量(%)

物質名	化学式又は構造式	CASNo.	含有量(%)
フェルト部 (羊毛フェルト)			10～30
軸：鉄			51～83
硬化済接着剤		25068-38-6	0.5～0.8

フェルト軸付ホイール（完成品）

④ 応急措置	眼に入った場合 多量の水で直ちに眼を洗い流す。直ちに医師の手当を受ける。 皮膚に付いた場合 汚染部位を石鹼と水で洗う。
⑤ 火災時の措置	消火方法 ヘルメット、自給式呼吸器、防火服、腕、胴、脚等の保護バンド、頭部保護具を含む完全保護服を着用のこと。 消火剤 水・二酸化炭素・粉末消火薬剤・泡消火剤 火災時の処置に関する特記事項 適用しない。
⑥ 漏出時の措置	人体に対する注意事項・保護具及び緊急措置 作業の際には必ず保護具（保護フェイス、保護手袋、保護衣等）を着用する。 風上から作業する。 環境に対する注意事項 河川や湖沼等へ排出されないように注意する。 回収・中和 掃き集めて容器に回収する。
⑦ 取り扱い及び保管上の注意	取扱い：周囲の安全を確認し、保護マスク・保護メガネ・保護手袋などの保護具を着用する。 指定回転数以下で使用する。工具に装着の後低速で回転させ、振れ等異常の無い事を確認する。 本品は弾性砥石なので、指定回転数以下でも使用負荷により破損する事がある。 保管：直射日光・雨水を避け、常温常湿の屋内に保管する。

⑧ ばく露防止及び保護措置	許容濃度 硬化済み接着剤（CURED AD1） 日本産業衛生学会 許容濃度 TWA： 設定されていない ACGIH TLV： 設定されていない 設備対策 硬化物の研磨、切削を行う場合は、適切な局所排気装置を使用する。 換気が充分でない場合は、適切な呼吸保護具を使用する。 集塵装置を使用する。 保護具 呼吸保護具 切断又は研磨作業中に発生する粉塵の吸入を避ける。 汚染物質の空気中での濃度に基づいた検定済の呼吸器を選択すること。 半面防塵マスク、全面防塵マスク 保護眼鏡 サイドシールド付きの安全眼鏡を着用する。
⑨ 物理的及び化学的性質	外観等： 羊毛を硬化して、接着された研磨工具。 沸点／範囲： 適用しない 融点／範囲： 適用しない 蒸気圧： 適用しない 水溶性： 適用しない 比重： 適用しない 蒸気密度： 適用しない 蒸気濃度： 適用しない pH： 適用しない 粘度： 適用しない
⑩ 安定性及び反応性	引火点： 適用しない 燃焼範囲－下限（％）： 適用しない 燃焼範囲－上限（％）： 適用しない 発火点： 適用しない 避けるべき物質： 適用しない 有害な分解物： 通常の使用条件においては、有害な分解物の発生は予想されない。 安定性・反応性： 苛性ソーダ・苛性アルカリ等のアルカリ類と反応して塩を精製するが危険性はない。

⑪ 有害性情報	眼に入った場合 本品を正常に使用している場合に、眼に入ることは予想されない。 眼の機械的刺激：症状は刺激、発赤、角膜の傷、催涙を含むことがある。 切断、研磨又は機械加工によって発生する粉塵は眼を刺激することがある。 皮膚に付いた場合 皮膚に付いた場合の健康障害は予想されない。 機械的な皮膚刺激：症状はかゆみ、発赤を含むことがある。 吸入した場合 吸入した場合の健康障害は予想されない。 切断、研磨又は機械加工によって発生する粉塵は呼吸器系を刺激することがある。 飲み込んだ場合 本品は、摂取される可能性は少ない。 その他有害性情報 本品は、適切な条件又は当社の使用方法に従って使用する場合は、危険有害性はない。しかし、本品の取扱説明書に従わないで使用する場合は、製品の性能に影響を与え、危険有害性を起こす可能性がある。						
⑫ 環境影響情報	<table border="0"> <tr> <td>環境に関する有害性</td><td>情報なし</td></tr> <tr> <td>生態毒性</td><td>情報なし</td></tr> <tr> <td>土壌中の移動性</td><td>データなし</td></tr> </table>	環境に関する有害性	情報なし	生態毒性	情報なし	土壌中の移動性	データなし
環境に関する有害性	情報なし						
生態毒性	情報なし						
土壌中の移動性	データなし						
⑬ 廃棄上の注意	残余廃棄物 大量の場合：処理を外部に委託する。産業廃棄物のマニフェストを交付する必要あり。 少量の場合：焼却又は産業廃棄物業者に委託する。 汚染容器及び包装 空容器は焼却又は産業廃棄物業者に委託して処分する。						

⑭ 輸送上の注意	国際規制	
	海上規制情報	該当しない
	UN No.	該当しない
	Marine Pollutant	Not applicable
	航空規制情報	該当しない
	UN No.	該当しない
	国内規制	
	陸上規制情報	労働法に定められている運送方法に従う。
	海上規制情報	船舶安全法の規定に従う
	国連番号	該当しない
	海洋汚染物質	非該当
	航空規制情報	該当しない
国連番号	該当しない	
特別安全対策		
運搬に際して、容器からの漏れのないことを確かめ、転倒、落下、破損のないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。		
⑮ 適用法令	消防法	本製品は硬化済み固形物であり、通常の保管・取扱い条件下においては消防法上の危険物には該当しない。 なお、含有成分であるビスフェノールA型液状エポキシ樹脂（未硬化状態）は第4類危険物に該当する場合がある。
	海洋汚染防止法	適用しない
	労働安全衛生法	硬化済接着剤 ・名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物（規則別表第2の169） 本製品は成形品であり、通常の使用状態においては同法に基づく通知対象には該当しない。 ただし、含有成分である硬化済接着剤（ビスフェノールA型エポキシ樹脂）が「名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物」に該当するため、参考情報として記載する。 ・皮膚等障害化学物質等及び特別規則に基づく不浸透性の保護具等の使用義務物質 ・強い変異原性が認められた化学物質
	PRTR法	適用しない
⑯ その他	記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量、物理的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。 また、注意事項は、通常の手扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご使用下さい。	

構成純物質のGHS分類

○印が該当する物質	○
	ビスフェノールA型液状エポキシ樹脂

物理化学的危険性

火薬類	分類対象外
可燃性・引火性ガス	分類対象外
可燃性・引火性エアゾール	分類対象外
支燃性・酸化性ガス類	分類対象外
高压ガス	分類対象外
引火性液体	分類できない
可燃性固体	分類対象外
自己反応性化学品	分類できない
自然発火性液体	分類できない
自然発火性固体	分類対象外
自己発熱性化学品	分類できない
水反応可燃性化学品	分類対象外
酸化性液体	分類対象外
酸化性固体	分類対象外
有機過酸化物	分類対象外
金属腐食性化学品	分類できない

健康に対する有害性

急性毒性（経口）	区分外
急性毒性（経皮）	分類できない
急性毒性（吸入：ガス）	分類対象外
急性毒性（吸入：蒸気）	分類できない
急性毒性（吸入：粉じん）	分類対象外
急性毒性（吸入：ミスト）	分類できない
皮膚腐食性・皮膚刺激性	区分2
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分2B
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	区分1
生殖細胞変異原性	区分外
発がん性	分類できない
生殖毒性	区分外
特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露）	分類できない
特定標的臓器・全身毒性（反復ばく露）	分類できない
誤えん有害性	分類できない

環境に対する有害性

水生環境有害性 短期(急性)	区分1
水生環境有害性 長期(慢性)	区分1

ラベル要素

絵表示又はシンボル	
注意喚起語	警告
危険有害性情報	皮膚刺激 眼刺激 アレルギー性皮膚反応を引き起こすおそれ 水生生物に非常に強い毒性 長期的影響により水生生物に非常に強い毒性